

2023年度

Peach Kokorozasi School Plus

第5・6回ワークショップ研修

第5回：「変容するライフスタイルとビジネスモデルの破壊・再生
-新型コロナとDXは何をもたらすか-」

関西文化経済研究所 代表

西日本電信電話株式会社 元代表取締役社長

大竹 伸一氏

第6回：「マーケティング」

株式会社竹中工務店 取締役会長

難波 正人氏

第6回：「次の時代へ挑戦する長浜のまちづくり」

長浜まちづくり株式会社 常務取締役

竹村 光雄氏

2023年度PKS+ 第5・6回アンケート集計結果

研修日：2023年10月5日（木）～6日（金）

第5回 大竹伸一氏：「変容するライフスタイルとビジネスモデルの破壊・再生 -新型コロナとDXは何をもたらすか-

第6回 難波正人氏：「マーケティング」

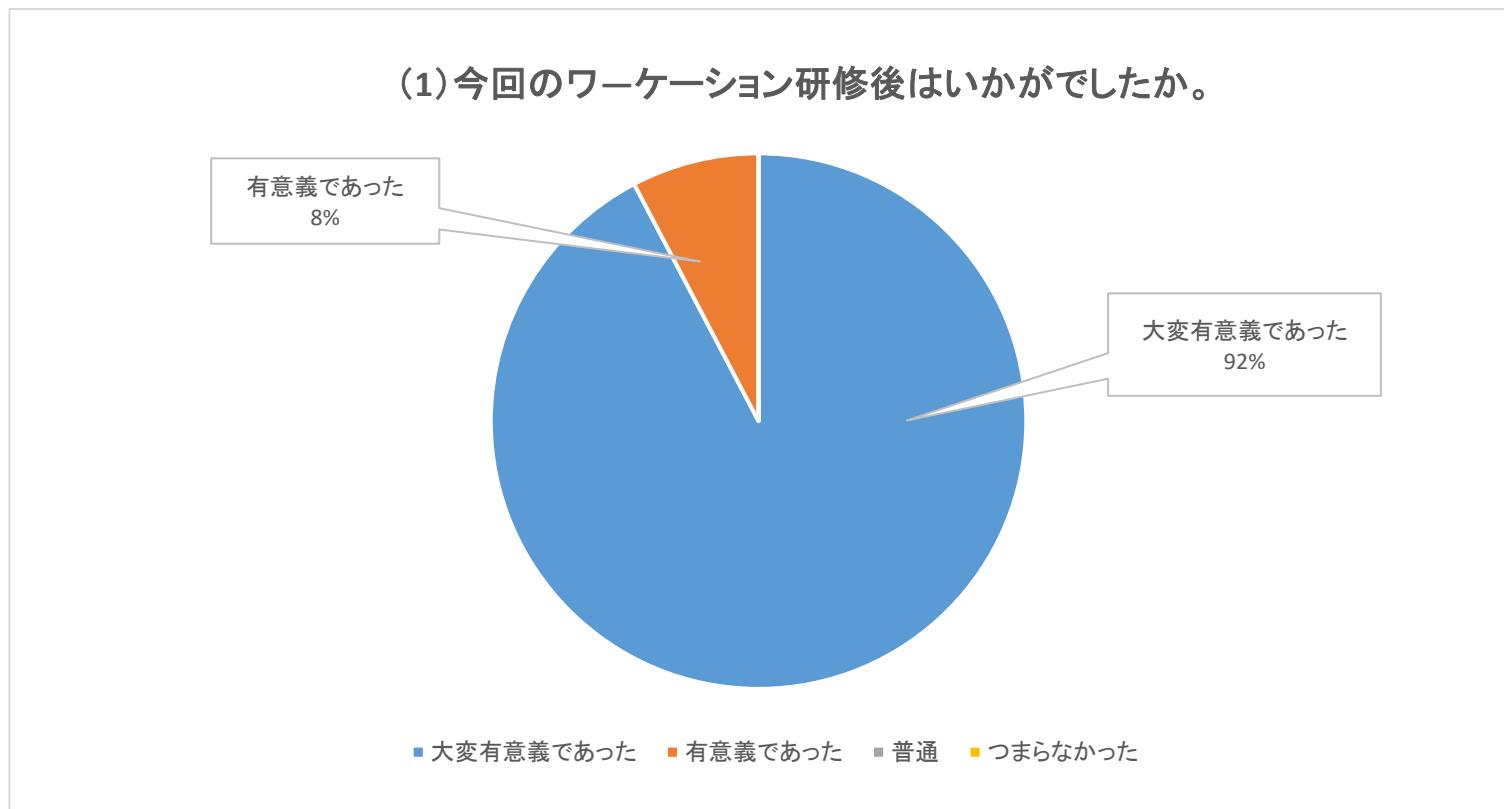
第6回 竹村光雄氏：「次の時代へ挑戦する長浜のまちづくり」

(1) 今回のワーケーション研修後はいかがでしたか。

大変有意義であった
有意義であった
大変有意義であった

(1) 今回のワーケーション研修後はいかがでしたか。

【大変有意義であった、有意義であった、普通、つまらなかった】



その理由をお聞かせください。

普段の講義では、あまり受講生の方と話す機会が無かったが、親睦を深めることができた。
また、講師の大竹先生、難波先生の講義が有意義であったのはもちろん、長浜まちづくり株式会社の竹村さんのまちづくりに関するお話は、様々な苦勞を乗り越えた努力と工夫、地域の魅力を再発見し、観光資源として住民一体となって守り、活用した取り組みについて学ぶことができ、大変勉強になりました。

通常と環境を変えて琵琶湖湖畔で行われた今回の研修は、参加メンバーもリラックスできていたように思う。
また、食事や会話を共にすることで、交流できる良い機会になったと思う。
リクエストがあるとするなら、ワーケーション研修は、スーツ・上着着用ではなく、もう少しラフなドレスコードでもよいかと感じた。
また、せっかく大阪から飛び出しているのに、小グループに分かれた自由散策&昼食など、地域を知り、地域経済に貢献する(お金を落とす)というプログラムがあっても面白いのではと感じた。

いつもと環境が異なる場所で、集中して取り組むことが出来た。
実際に現地目で見て感じることは、改めて重要であると認識できた。

フィールドワークで地方創生に真剣に取り組んでいる現地の方の姿・歴史、その苦勞を身近に感じる事が出来て、自身について、自社について思考を深めることが出来たから。

普段は企業や自部署の範囲内でビジネスを捉えてしまいがちだが、関西を元気にするには？長浜のまちをよりよくするには？等、企業内に留まらない視座の高さを求められる議論が非常に勉強になりました。
高い視座での課題解決を考えて再び自分の会社に視点を戻すと、自企業の課題解決につながるヒントも見つかるように感じて有意義でした。
議論の中での他者の視点からも刺激を頂き視野が広がりました。

現代社会の急激な変化で今までの社会経済は、常に変化し続けている中で、その変化に対応することと一方で、新たな現代社会を創造する為の貴重な講義とまた普段の講義ではないチームでの討論を行い意見交換が出来た。

街づくりについてのテーマだったため、今の仕事に直結する部分もあり大変参考になったため。
他メンバーとコミュニケーションを纏めて取る機会が得られたため。

初めてのグループワーク、フィールドワークを通して、今までなかったメンバーとの意見交換が出来て、良い刺激を受けました。

普段の仕事のリズムからワーケーション研修の貴重な2日間、講義も楽しく心身ともにリラックスできとても良い環境で研修が受けれた特別な体験となりました。

- ・フィールドワークと講義を通じて、長浜のまちづくり事例を深く知ることができた。
- ・2日間の講義や会食を通じて、受講生同士の交流の機会を持てた。

- ・大竹先生、難波先生の講演ともに、過去・現在・未来をイメージしやすく、今後の経営参画にあたり非常に有益であった。
- ・また、聴講だけでなく、メンバー間でのディスカッションを通じて自身の頭の整理が進み、他メンバーの考え方や所属企業風土も垣間見えて新鮮であった。
- ・長浜のフィールドワークでは、成功ポイントやご苦勞されている点をご紹介いただき、当社でも進めているまちづくり参画の大きなヒントを得られた。
- ・形式としても、日常業務を完全に離れてリラックスでき、懇親会も含めてメンバー間交流が進むなど、良い時間を過ごすことができた。
(準備していただいた事務局のみなさまへ感謝申し上げます)

これまでの研修ではなかったグループ討議を行い、他の受講者の方と議論し、考え方を共有できたことは良かった。
また、講師の方とも講義以外のお話をする機会があり、大企業を率いてこられた経営層の方々と近く感じることができた。
フィールドワークについても、午前中に討議した内容と重ね、興味を持って街を観察できたことは有意義であった。
フィールドワーク後の討議の時間がもう少しあればなおよかったと思う。

グループディスカッションという形でより他会社の人とのコミュニケーションや考えを知るきっかけになった点でよかったです。
また、長浜の町の散策では普段目にとめない部分や考えを聞く事ができて非常に良かったです。